

# 令和元年度 指定管理者評価シート

## ■指定管理者

施設名	糸島市木工体験実習館 トンカチ館
設置目的	林業者と交流の場及び木材と触れ合い体験的に学習する場を提供すること等により、森林の重要性及び木の文化に関する市民の関心と理解を深めるとともに、林業の活性化を図るための拠点施設
指定管理者名	とんかち会
指定期間	平成29年4月1日～令和2年3月31日まで
評価者名 (施設所管課長)	農林水産課長 楠原 一昭

## ■評価

【評価区分:◎優れている(5点)、○適正である(3点)、△改善が必要である(1点)、×抜本的な見直しが必要である(0点)】

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(△、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
業務の履行に関する事 こと	協定等に基づき、指定事業が適切に実施されているか	○	3	協定書や仕様書に定める業務については、適切に実施されていた。
	職員の人員配置は適正であるか	○	3	適正であった。
	職員の労働条件は適正に保たれているか(賃金、労働時間等)	○	3	適正であった。
	職員に対して必要な研修等を実施し、資質向上に努めているか	○	3	業務に必要な情報収集や研修を受け、資質の向上に努めていた。
	法令が遵守されているか(法定点検や検査等を含む)	○	3	法定点検等、適切に実施されていた。
	開館日、開館時間は守られているか	○	3	定時に開館、閉館が行われていた。
	施設、設備、備品の管理及び保守は適切に行われているか	○	3	木工機器の清掃及び点検を定期的に行われていた。
	利用の許可・制限が適正に実施されているか	○	3	適正に実施されていた。
	利用者からの苦情に対し、適切に対応しているか	○	3	適切に対応していただいた。
	帳簿等は適切に整備・保存されているか	○	3	適切に整備・保存されていた。
	個人情報適切に取り扱われているか	○	3	適切に取り扱われていた。
	適正な会計・経理事務が実施されているか(利用料の適正徴収を含む)	○	3	適切に実施されていた。
	経費節減の取組がみられるか	○	3	節電等、経費削減の取組がみられた。
市への報告及び必要書類の提出は、遅延なく適宜行われているか	○	3	市へ提出する書類や報告については遅滞なく行われた。	
得点小計			42	

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(△、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
サービスの質に関すること	利用者に対するサービス向上の取組がみられるか	○	3	館内の清掃や入館しやすい雰囲気づくりなど利用者へのサービス向上に取り組まれていた。
	利用者増加の取組がみられるか	◎	5	毎月のイベント実施や、市広報の活用、ホームページやSNSツールの利用などを行い、利用者増加に取り組まれていた。
	職員の接客態度(マナー、言葉づかい、服装等)は適切か	○	3	適切な接客が行われていた。
	自主事業の実施により、施設の魅力向上を図っているか	◎	5	毎月イベントを開催し、魅力発信に努めていた。
	利用者の声を反映させるため、利用者アンケート等を実施しているか	○	3	利用者にアンケートを実施し、利用者の声の把握に努めていた。
	得点小計			19
その他				
	得点小計			
合計点			61	
得点率 (合計点/(5点×評価項目数))			0.64	

総合評価	理由
○	毎月のイベントの実施や情報発信などを行い、積極的に利用者増に向けて取り組まれていた。

【総合評価判定の目安】

◎ 優良 …… 0.75～1      ○ 適正 …… 0.50～0.74  
△ 改善必要 …… 0.25～0.49      × 抜本的見直し必要 …… 0～0.24

■指導及び助言

施設運営に関しては適切に行われており、自主事業についても積極的に実施及び情報発信が行われている。  
今後は、森林の重要性や木の文化に関する利用者の関心や理解を深めるための木育活動などを、より積極的に行っていただきたい。

■H30年度評価の「指導及び助言」内容に関する対応状況(市による改善の指摘があった場合のみ)

改善済       改善未済